

院長の自由帳

菅田 宗樹

今回は「役職」について述べてみたいと思います。会社や団体、様々なところで役職があります。その内容は、所々で多少異なるかと思いますが、今回は当法人の役職を交えて述べてみたいと思います。

と言いつつ、その前に私の役職経験をまず振り返ってみたいと思います。

医師になり、まず最初の役職は研修医です。これを役職に入れて良いのか？細かいところは抜きにしまして、見習い医師という立ち位置で教を請う立場です。

次に医員です。実際に医員という役職を頂いたわけではありませんが、一応医師として一人前に扱われる立ち位置です。その後、通常であれば助手、講師、助教、教授となるわけですが、最近はず教授などで変わってしまい、大学を離れて20年も経てば馴染みがない話です。元に戻しますが、私は医員から父の元に帰りましたので帰ったときから副院長です。そしてすべに父から院長を命じられ、法人を立ち上げた今、理事長となりました。

その他、呉市医師会で理事という役目を務めさせてもらったこともあります。中間管理職を経験することもなくトップに立ち、組織を動かしていかねばならなくなりました。

高校3年生まで、家を継ぐつもりもなく、医師を目指してもいかなかった私でしたが、医師を目指し始めた大きな理由は父の跡を継ぎたいと思ったからです。高齢であった父のことを考えれば、当然に医師となり十分な経験を積む時間はないことは推測しておりましたし、自分が納得した上での判断ではありましたが、

経験の少なさをカバー出来たのは中国労災病院へ約5年間、週に1回、ほぼ全ての診療科の外来などを研修させていただいたことが大きかったと思います。その後は呉市医師会病院でも、現在に至るまで褥瘡担当として非常勤医師をさせていただいております。こちらでも褥瘡以外の疾患に関わらせていただき、医師としての経験を積ませていただきました。

いつも思いますが、日々勉強だと感じています。法人内でも、介護施設を立ち上げて、様々な経験をさせていただきました。

そして法人が大きくなり、理事長でいることがとても大変であり、責任が重く、何度が挫折そうになったことがあります。

理事長という立場はとても孤独です。当然に全ての責任は自分にありますが、全てを掌握することは無理ですし、任せられる管理者がいるからこそ成り立つものです。

当法人は理事長、理事、部長、統括、管理者、管理補佐、課長（師長、マネージャー、主任、主任補佐、リーダー）と役付けをしていますが、それぞれの役割を明確にしつつ取り組んでいます。

私は先にお伝えしたように、中間管理職を経験しておりませんので本当の意味では中間管理職の想いは汲み取れないかもしれませんが、ただひとつ言えるのは、役職が上がれば上がるほど責任は重くなり、なった者でしかわからない苦労があると言ったことです。

そうしたことを理解して、職員一人一人が自分の役割を果たし、管理者を支援できる組織ほどしっかりとした仕事ができる組織だと思えます。

これを実現するために多くの取り組みをしてきましたし、これからもしていきますが実現することは容易ではありません。しかしながら実現させるポイントは単純なところにあるのかもしれないと最近感じています。

挨拶と謝罪、報告、感謝・・・当たり前のことを当たり前にすることではないのかなと思います。人の心は弱いものです。弱い者ほど吠えるのかと思います。吠えるそんな単純な当たり前の事が出来なくなりました。私も少しずつ吠えることがなくなってきたように思っているのでしょうか？
寝苦しい日が続きますが、体調に気をつけて、皆さん元気で過ごしてください！

院長の一言と名【迷】一言

【無限】限りが無いこと

私の原点と語っている言葉です。何事にも無限なんてありえないことですが、限界ではないと思ふことで、成長とともに高い壁を乗り越える力となります。

これまでの人生で何度も助けられた言葉です。この言葉がなければ今の自分はないと言えるほどの言葉です。
医療法人社団たつき会 菅田宗樹

デイサービスセンター つばき

6月1日(木) Pippa 呉ママアンサンブルの皆さんが来訪され、ミニコンサートを開催しました。「春が来た!」線路は続くよどこまでも!「高校三年生!」など懐かしい歌を8曲演奏され、最後はアンコールの呼び声がかかるほどの大盛況でした。クラリネットの素敵なアンサンブルの演奏会を楽しみました。



★ミニコンサート♪

6月23日(金) 楽しい、楽しいビンゴ大会!今日の景品は何かねえ!とワクワクしながらビンゴ大会が始まりました。

3つの景品をかけて一生懸命に出た数字を消し、リーチ!と言う声が飛び交う中に、ビンゴと言う声が聞こえる、とどよめきました。

★ビンゴ大会



初夏の訪れ!

今年もつばきにツバメが戻って来ました。この前、孵化したと思っていたらこんなに大きくなりました。



院内得情報

よく眠れない時は、入浴法を見直しましょう

なんだか最近眠りにくいなと思ったら、就寝1〜2時間前から38〜40度のぬるめのお湯に入るようにしましょう。15分ほど肩までしっかりと浸かることで心身がリラックスし、眠りに入りやすくなりますよ。



お誕生日会

グループホーム あかね



6月生まれの入居者さんの誕生日をお祝いしました。今回は皆さんとフルーツサンドを作り、協力して出来たてを召し上がっていただきました。口溶けの良いホイップクリームと、甘酸っぱいフルーツでお腹いっぱいになりました。職員からの記念写真と誕生日カードのプレゼントに「いつ撮ったんじゃ? いい写真じゃ」「ええがに撮ってもらっとる」と喜んでいただき、みんな笑顔になりました。

父の日



6月18日は父の日でした。男性入居者さんにメッセージカードをお渡しし、皆さんで集合写真を撮りました。皆さん照れくさそうにされていますが、毎日皆さんの素敵な笑顔に元気を分けてもらっています。これからもお互い笑顔で毎日を過ごしていきたいと思います。父の日おめでとうござります。

介護付有料老人ホーム つつじ



6/27(火) 歌謡ショー



友愛大学歌謡塾の皆さんが来てくださり、懐かしい歌や踊りをたくさん披露していただきました。一緒に口ずさんでみたり、懐かしい気持ちになり...と皆さんとても喜んでおられました。



6/13(火) クラフト作り

デイサービスセンター すみれ

利用者さんと2週にわたって壁画作りをしました。6月にちなんで、紫陽花をメインにして、周りにはカエルやかたつむりをお好きなように貼っていただきました。それぞれに個性が出ており、可愛らしく素敵な作品が仕上がりました♪



ケアマネ通信

さつきの部屋



昔、ケアマネジャーの研修で講師の方から受講生に質問されました。「あなたが将来、介護してもらおうとしたら次の3つのうちどれを選びますか? ①人間②介護ロボット③猿(動物)」という質問です。私は①が大半だろうと思っていましたが、①と②が半々で③が一人いました。

①の「人間味が無いと寂しい」という意見に反し、②は「やることだけしてもらったら良い。むしろ感情が無い方が楽だ」という意見がありました。

この度、初任者研修の講師をさせて頂き、同様の質問をしました。やはり、①と②が半々でした。お掃除のルンバ、介護ロボット、ドローンなどが今後普及する中で、機器より人との関わりを重視している医療・介護の世界も、人手不足が叫ばれていることもあり、機械化の時代を迎えるのではないのでしょうか?



居宅介護支援事業所 さつき
電話0823-36-6661(直通)
担当:中川、渡邊、竹内

8月の行事予定	あかね		すみれ		つつじ		つばき	
	6日(日)	ヨーヨー大会	8日(火)	バイキング	20日(日)	夏祭り	2日(水)	外食ツアー
	20日(日)	お誕生日会	未定	夏祭り	27日(日)	お誕生日会	7日(月)	紙芝居ハートフル
							8日(火)	ギターと大正琴の演奏会

医療法人社団 たつき会

菅田医院

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1
TEL(0823)87-2529
FAX(0823)87-5993

緊急連絡先 090-8066-4999

医療法人社団 たつき会 菅田医院

デイサービスセンター つばき

〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10
TEL(0823)87-0108
FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院

ケアビレッジたつき

介護付有料老人ホーム つつじ グループホーム あかね
デイサービスセンター すみれ 居宅介護支援事業所 さつき
〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20
TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077